

●九重町のトマト産地の紹介

研修生募集中

- ・九重町は、くじゅう連山の麓に位置する緑豊かな町で、標高350mから1,050mの間に耕地が段階状に存在しています。トマト栽培に適した夏季冷涼な気候を有し、50年以上前からトマト栽培が行われています。
- ・生産者の多くはJAおおいたのトマト部会に所属しており、互いに切磋琢磨しながら日々栽培技術の向上に取り組んでいます。
- ・本町では、養液土耕システムを利用した栽培方法が主流となっており、安定的な生産や効率的な栽培方法などのノウハウが蓄積されています。
- ・町内に整備されているJAおおいたのトマト選果場を利用することで、選果作業の省力化を図ることができます。
- ・本地域では、部会活動が盛んで、研修や講習会など顔を合わせた情報交換ができるため、栽培における不安の解消や技術の向上に取り組みやすい環境となっています。
- ・農閑期には時間の余裕があるため、趣味や勉強などを行い充実したライフスタイルを送っている方も多いです。（町内にスキー場があり、スノボなどのウィンタースポーツも楽しめます！）

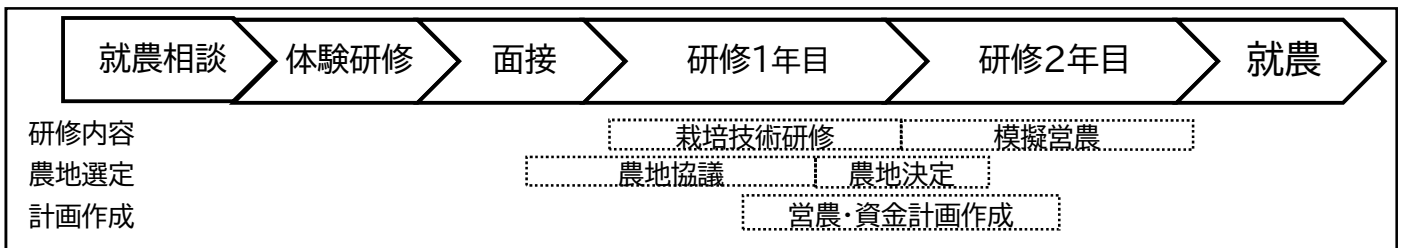


町内にあるトマト選果場

●トマトの栽培スケジュール

品目名/月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
(トマト)		土づくり		定植				収		穫		片付け

●就農までの流れ



●経営目標

就農5年目の経営目標		就農10年目の経営目標
品目・規模・収量		品目・規模・収量
・トマト 35a 38.5t (11.0t/10a)	<p>・規模拡大 ・単収増加 ・雇用増</p>	・トマト 40a 48.0t (12.0t/10a)
販売額・所得		販売額・所得
・販売額 1,270万円・所得 500万円		・販売額 1,580万円・所得 540万円
従事者		従事者
・家族 2人		・家族 2人 雇用2人(7月～9月)

※減価償却費は所得に含む

※経営目標はあくまでも目標であり、保証するものではありません。

●モデル経営体の紹介

- ・氏名 松田 紘明・清香
- ・経営概要
 - 面積 28a 単収1.3t
 - 構成員 夫婦2名
- ・就農6年目
- ・メッセージ

ファーマーズスクールの制度はゼロから農業を始める人にとって、とても心強い事業だと思います。きれいな水や空気、豊かな自然環境が身近にある九重町で農業を始めてみませんか。



●私たちがサポートします ～技術習得から就農までのサポート体制～

- ・部会等組織：JAおおいた玖珠九重トマト部会
(九重町戸数：41戸、栽培面積：7.8ha)
- ・九重町トマトファーマーズスクール
- ・サポート体制：トマト部会、JA、九重町、大分県西部振興局によるコーディネーターチームを編成し、技術指導や農地紹介、補助事業や経営計画の作成等々、総合的な支援を行っています。

就農コーチ

部会の中から選出された、トマトづくりのプロがコーチとなり、コーチの圃場や模擬経営ハウスで、実際にトマト栽培を行いながら、栽培技術や品質管理の方法などを学びます。



F S 卒業 & 入校式



トマト産地見学



圃場巡回

●九重町の支援策

- 九重町ファーマーズスクール
研修期間2年間 問い合わせは随時
- 移住・定住支援
 - ・九重町空き家・土地バンク制度
 - ・空き家活用定住促進事業
 - 移住応援給付金補助 補助率10分の10以内
- 子育て支援
 - ・子ども医療費助成事業
中学校卒業まで医療費無料
 - ・出産祝金
 - ・育児助成金事業
 - ・子育て関連用品購入助成金事業

●産地が求める人材

- ①就農意欲の高い方
- ②トマト栽培を積極的に学びたい方
- ③九重町内に就農し、定住ができる方
- ④地域との交流ができる方
- ⑤普通自動車免許を有する方

●問い合わせ先

JAおおいた西部営農経済センター
営農経済管理課 玖珠事業所
〒879-4331 玖珠町大字戸畑385番地
TEL:0973-72-6767
FAX:0973-72-0269

九重町役場 農林課
〒879-4895 九重町後野上8番地の1
TEL:(0973)76-3804(直通)
FAX:(0973)76-3840
メール:nourin@town.kokonoe.lg.jp
ホームページ:https://www.town.kokonoe.oita.jp/

